

Minami Kyushu Junior College Syllabus

科目名称	倫理学					英語コミュニケーション 留学 ビジネス・キャリア ホテル・観光 オフィス情報 医療事務・医療秘書 スポーツ健康 大学編入 グローバル		
英文科目名称	Ethics					() () (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○)		
科目コード	511150	授業形態	講義	単位数	2			
教員氏名	長友 泰潤		年次配当	1年次	前期			
授業概要及び授業方法	入門編として「倫理・道徳とは何か」という問い合わせ出発点に、その考え方、基本用語についてわかりやすく解説する。さらに、グループ学習のシステムを導入し、医療事故、安樂死、アニメ、映画、文学書等における現代の倫理観について、図書館やインターネットを使いながら、資料研究を行う。そして、それをプレゼンテーションソフトを使って、現代の倫理・道徳観としてまとめ、発表する。発表後それに対する質疑応答と解説を行っていく。							
関連する科目				学習成果との関係	① ⑤			
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 倫理思想がどう生まれたか、道徳とは何かについてわかりやすく解説する。 学生がグループを作り、図書館や情報処理室で、現代の倫理観について学習調査する。 グループ内で話し合い、テーマを絞り込んでいく。 プレゼンテーションソフトを使い、発表の準備をする。 神話等に見る倫理・道徳観についての発表と解説 医療事故等に見る倫理・道徳観についての発表と解説 尊厳死・安樂死等に見る倫理・道徳観についての発表と解説 現代アニメ等に見る倫理・道徳観についての発表と解説 おとぎ話や童話等に見る倫理・道徳観についての発表と解説 食品偽造等に見る倫理・道徳観についての発表と解説 動物愛護等に見る倫理・道徳観についての発表と解説 個人情報保護と新聞雑誌等の関係に見る倫理・道徳観についての発表と解説 個人情報保護とテレビ等の関係に見る倫理・道徳観についての発表と解説 インターネット社会における倫理・道徳観についての発表と解説 取り上げた諸問題を総括 							
授業時間外の学習	予習:プレゼンテーションの準備のために、図書館で倫理・道徳関連の書籍を検索読書し、必要な情報を集める。(60分程度)また、インターネットを活用し、関連する情報・資料を集め、検討を行う。以上の作業を続けながら、プレゼンテーションの内容を充実させる。(30分程度)							
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 現代までに影響を与えていたる倫理思想に関心をもち、その内容を理解する。 現代社会における人間と倫理・道徳との関わりについて理解を深める。 							
課題に対するフィードバック	各グループの発表後、質疑応答の内容に即して、それぞれの発表内容について、解説し、内容の評価を行う。			評価方法	1.プレゼンの発表内容…25点 2.プレゼンの仕方…25点 3.質疑応答への参加度…50点			
テキスト	必要に応じて資料等を配布する。							
参考書	必要に応じて資料等を配布する。							
備考	特になし							